

平成 23 年度財団法人静岡県国際交流協会事業報告

平成 23 年度 10 月 31 日付け静岡県知事に移行認定申請書を提出した公益財団法人への移行は、平成 24 年 3 月 19 日付け移行の認定を受け、同年 4 月 1 日に行った公益財団法人静岡県国際交流協会設立登記により完了した。

事業については、定住化の傾向を強める外国住民を念頭に置き、年少者日本語支援・日本語教育の普及、住民のための相談機能の高度化など住民が今必要とする事業を、県雇用創出助成制度などを活用し積極的に実施し所要の成果を上げた。

(基本財産評価の状況)

国債、公債、電力債、名古屋高速道路債で運用している基本財産は、東京電力債の影響により、平成 24 年 3 月 31 日の時点で 8,466 万円の評価損を生じている。

東京電力債の評価指数は、2011 年 12 月 55.6 までに降下し、3 月 31 に時点で 62.3 と回復している。

(事業報告)

1 国際理解・交流推進事業

(1) 県民・団体への働きかけ、連携強化

① 情報収集提供事業

ア 情報誌(SIR Joy Press)の発行

毎月 4,000 部を 11 回発行した。

イ ホームページの保守・更新

平成 23 年度 1 ヶ月あたりの平均訪問者数 6,083 件

1 日あたり平均ヒット数 9,643 件

② 国際理解教育事業

ア アース(明日)カレッジ 2011 開催事業 ((財)中島記念国際交流団体補助事業)

国際理解・交流推進に取り組む県内外団体が連携・協働を強化し、また県民への情報発信力を高めるため、地域ネットワークを構築し、県民とともに現在の国際的な課題を考える講座を、JICA 中部とともに開催した。

(中部)

・開催時期 10 月 23 日(日)

・会場 静岡市クリエート支援センター

・内容 <子供向けプログラム>

「すごろくを通して世界のつながりを身近に感じてみよう」

<大人向けプログラム>

「もし国際都市 SHIZUOKA で震災が起きたら…国際非常食を選ぼう」

・参加者 51 名(延べ)

(東部)

- ・開催時期 11月23日(日)
- ・会場 日本大学8号館
- ・内容 「コンビニから見る世界」
- ・参加者 78名(延べ)

- ・開催時期 12月4日(日)
- ・会場 三島市民学習センター
- ・内容 <子供向けプログラム>「おやつをとおして世界を知ろう」
<大人向けプログラム>「世界の課題を楽しく学ぼう！
笑顔と希望の国バングラデシュ」
- ・参加者 45名(延べ)

(西部)

- ・開催時期 平成24年3月4日(土)
- ・会場 クリエイト浜松
- ・内容 <子供向けプログラム>「すごろくを通して世界のつながりを身近に感じてみよう」
<大人向けプログラム>「世界の課題を楽しく学ぼう！
笑顔と希望の国バングラデシュ」
- ・参加者 23名(延べ)

イ 高校生国際教育セミナー

国際的な活動の将来の担い手である高校生を対象に、国際理解を深め、外国人と初めて意見を交換する場となるセミナーを、静岡県高等学校国際教育研究会、JICA 中部とともに開催した。

- ・開催時期 8月17日(水)～19日(金) 2泊3日
- ・会場 静岡県立焼津青少年の家
- ・参加者 99名

③ 外国語ボランティアバンク設置事業(県委託事業)

外国語能力と進んだ国際理解を身につけたボランティアを登録し、国際理解・交流推進あるいは被災者支援などの具体的場面で活動していただくため、語学能力と活動能力を高めるための研修を実施した。

ー登録者数 889名(平成24年3月31日現在)

ー研修会の実施

(西部研修会)

- ・開催時期 11月27日(日)
- ・会場 浜松市多文化共生センター
- ・参加者 24名
- ・内容 「やさしい日本語」を学ぼう

(中部研修会)

- ・開催時期 10月30日(日)、12月4日(日)、平成24年1月22日(日)
- ・会場 三保生涯学習交流館など
- ・参加者数 81名(延べ)
- ・内容 南米出身の外国籍住民を対象とした防災セミナー

(東部研修会)

- ・開催時期 平成24年2月5日(日)
 - ・会場 富士山樹空の森
 - ・参加者数 49名
 - ・内容 実践通訳スキルアップ講座
- ーボランティアバンク通信を年3回発行
ー語学ボランティア自主研修への助成(3万円×6グループ)

④ 日本国際連合協会関連事業

- ア 国連ポスター・作文・高校生スピーチコンテスト
- ・ポスターコンテスト(73名応募)、作文コンテスト(43名応募)、高校生の主張コンクール(8名応募)を実施した。
- イ 国連英検実施
- ・国連英語検定(第一回20人受験 第二回26人受験)を実施した。
- ウ 国連外国語講座開催(年3回開催 各10回 静岡・沼津会場)
- ・外国語講座(英会話・ハンゲル計698名受講)を開催した。

(2) 海外との関係強化・維持

① 留学生支援事業

ア ふじのくに留学生親善大使事業(県委託事業)

県内大学で学ぶ外国人留学生20名に「ふじのくに留学生親善大使」を委嘱した。委嘱後は学校や地域の催し物の場面で母国の文化や歴史などの情報を発信した。

- ・委嘱人数 20名(中国9名、タイ1名、ベトナム6名、スリランカ2名、韓国1名、ネパール1名)
- ・合計参加事業数 190件
- ・合計参加人数 402名

- イ 留学生を対象とした就職支援事業(県留学生支援ネットワーク委託事業)
- 静岡県留学生就職を促進するため、静岡県の企業に就職を希望する留学生を対象とした留学生就職支援講座を実施した。
- ビジネスにおける日本語やマナー、企業視察、経営者・人事担当者との交流会などを盛り込み、留学生が静岡県企業への理解を深め、企業が留学生の能力や意欲を確認する内容とし、双方が信頼できる関係づくりの場を提供した。

一 留学生を対象とした就職支援講座

- ・開催時期 ①8月24日～9月9日 全6回
②8月30日～9月15日 全6回
- ・会場 ①静岡県国際交流協会
②静岡大学浜松キャンパス
- ・受講者 ①26名 ②11名

ウ 留学生地域交流会開催等業務（県留学生支援ネットワーク委託事業）

静岡県留学生等交流推進協議会が実施した「話っ、輪っ、和っ！2011」プログラムの中で日本の地域伝統文化である「川名ひよんどり」を紹介し、留学生と地域住民、日本学生の交流を図った。

- ・開催時期 12月17日～18日（日）1泊2日
- ・会場 浜松市かわな野外活動センター
- ・参加者 115名

② 海外国際交流団体連携事業

航空路線就航先として国際交流の開始を求める韓国仁川市国際交流センターの2009年12月の提案を受けて、韓国仁川市民と静岡県県民との交流を支援した。

一 交流先

仁川市国際交流センター Incheon Center for International
Cooperation & Exchange

- ・開催時期 10月28日（木）～31日（日）3泊4日
- ・参加者 15名（高校生12名・引率3名）
- ・訪問地 藤枝明誠高校・小山高校・富士山・県立美術館など

③ 海外移住者援護事業（県補助事業）

県からの補助を受けて、海外静岡県人会への助成や優良者・高齢者表彰などを行った。

ア インターネットによる情報交換ネットワークの構築（オレンジネット）
ブラジル、アルゼンチン、ペルーからの情報を新規HP（オレンジネット）および情報誌に掲載

イ 在外静岡県人会への助成

ブラジル 500千円、アルゼンチン 200千円、ペルー 200千円、サンパウロ日伯援護協会 80千円
アマゾン日伯援護協会 80千円

ウ 在外県人高齢者表彰

高齢者表彰

ブラジル連邦共和国 5名、アルゼンチン共和国 4名、アメリカ合衆国 8名を表彰
パラグアイ 1名を表彰

2 多文化共生推進事業

(1) 外国籍住民支援

① 外国人支援アドバイザー設置事務事業（県委託事業）

ポルトガル語及びスペイン語能力を持つ相談員を雇用して週2回相談窓口を開設した。また各市町相談員を支援し各地域の外国籍住民支援相談会をサポートした。

- ・相談件数 434件
- ・主要国別人数 ブラジル 168、ペルー 88、日本 48、パラグアイ 74、アルゼンチン 23、ボリビア 20
- ・主な相談件数 病院関係 34件、防災関係 40件、雇用・労働関係27件、学校関係 18件、市町相談員関係 37件、
- ・出張相談会（平成23年度 計5回）

実施日 6月11日(土)

内容 外国人住民のための総合生活相談会

会場 静岡市国際交流協会本部（静岡市）

実施日 10月21日(金)

内容 1日合同行政相談

会場 イオンモール浜松志都呂（浜松市）

実施日 平成24年2月4日(土)

内容 外国人住民のための総合生活相談会

会場 静岡市国際交流協会本部（静岡市）

実施日 平成24年2月23日(木)

内容 外国人のための法律相談・生活無料相談会

会場 浜松市多文化共生センター（浜松市）

実施日 平成24年2月26日(日)

内容 外国籍市民のための無料法律・生活相談会

会場 三島市民活動センター（三島市）

② 外国籍住民の定住化に対応した相談窓口の高度化事業（県委託事業）

定住化する外国籍住民が抱える問題は、進学できない少年、日本語を話せない成人の失職、支援を受けられないDVなど、深刻化している。

外国籍住民が抱える重要問題を市町・団体窓口担当者及び専門家により抽出し、その解決策を外国籍住民に理解されやすいビデオにまとめた。防災・教育・福祉・労働・医療の5分野計14本のビデオはHP上で随時視聴可能とした。

You tube による再生回数 47,882回（HP内他動画含む）

③ 日本語講師ボランティア養成事業

県下ボランティアが参加する「ボランティアセミナー」を初めて沼津市で開催し、日本語ボランティアに求められる姿勢、多文化共生社会について理解を深めた。また、対話型の日本語学習について学ぶ「日本語ボランティアスキルアップ研修会」を静岡市で開催した。

ア「静岡県・日本語ボランティアセミナー2012」

- ・開催時期 平成24年2月5日(日)
- ・会場 沼津市立図書館
- ・参加者 約100名

イ「日本語ボランティアスキルアップ研修会 にはんごこれだけを使って」

- ・開催時期 平成23年10月15日(土)～11月19日(土)全5回
- ・会場 静岡県教育会館(静岡市)
- ・受講者 34名

④ 外国人学校日本語指導者派遣事業(県委託事業)

日本語学習環境が整っていない外国人学校在籍生徒に対し、日常生活に必要な日本語を習得させるため、日本語支援ボランティアを派遣した。

- ・対象者 ブラジル人学校の児童・生徒
- ・派遣先 エスコーラ・フジ(富士市)、
ソヒゾ・デ・クリアンサⅡ(菊川市)
エスコーラ・オブジェティーボ・デ・イワタ・チア・ホーザ(磐田市)
- ・指導内容 初歩的な日本語やひらがな、カタカナ、基本漢字、発話練習
- ・活動人数、派遣人数、対象生徒数
エスコーラ・フジ(富士市)(2名派遣)生徒数27名
ソヒゾ・デ・クリアンサⅡ(菊川市)(3名派遣)生徒数60名
エスコーラ・オブジェティーボ・デ・イワタ・チア・ホーザ
(磐田市)(2名派遣)生徒数45名

(2) 地域連携・協働事業

① 多文化共生ネットワーク事業(県委託事業)

県下27の国際交流協会の連携と協働の強化と充実を図るため、情報交換及び研修の充実を図った。

- ーホームページによる情報提供
- ー市町国際交流協会連絡会の開催
- ・開催時期 平成23年7月1日(金)
- ・内容 災害時における「やさしい日本語」ワークショップ
外国時住民への情報提供に関する情報交換会
- ・参加者 37名

- ー外国籍住民相談員研修会の開催
 - ・開催時期 平成23年12月3日(土)
 - ・内 容 外国人DV被害者への支援
 - ・参加者 10名

② 小学校入学(親子)プレスクール事業(湖西市)(文化庁委託事業)

事業企画、国助成金申請窓口、人材派遣などを担当し、国際交流協会、湖西市、鷺津小学校の連携からなる事業を支援した。

小学校に入学する子どもたちを対象に、日本の小学校生活の疑似体験や、日本語や学校生活の規則などを指導した。

ー小学校入学(親子)プレスクール

- ・開催時期 2月3日～3月21日 39時間 全18回
- ・参加者 21名

③ 外国籍年少者支援事業(文化庁委託事業)

日本語初期指導が必要な子どもたちへの支援方法をテーマとした研修会を県教育委員会と共催で、県多文化共生課と連携協力して開催した。学校教員、外国人支援員・相談員、ボランティア等が合同で指導方法の基礎的な知識・技能を学ぶことで年少者支援の指導力を向上させるとともに、支援者同士の連携強化を図った。

- ・開催時期 7月12日～平成24年1月17日 全12回
- ・開催地 沼津市、掛川市、菊川市、袋井市、磐田市、湖西市
- ・内 容 各市6～8時間プログラム
- ・受講者 136名

④ 外国人県民のための自立支援日本語教室開催事業(県委託事業)

2つの地域日本語支援グループと連携を図り、外国籍住民を対象とした無料の日本語教室を開催した。

ア 清水日本語交流の会

「日常生活のための日本語集中講座(夏季)」

- ・開催時期 8月3日～8月26日 全16回
- ・会 場 静岡市清水区辻交流館、清水区役所
- ・参加者 11名

「日常生活のための日本語集中講座(冬季)」

- ・開催時期 11月25日～12月20日 全16回
- ・会 場 静岡市清水区辻交流館、清水区役所
- ・参加者 16名

「外国籍児童・生徒を対象とした放課後日本語教室」

- ・対象校 静岡市立駒越小学校 静岡市立高部東小学校
清水飯田東小学校 静岡市立新通小学校
- ・開催時期 平成23年6月～平成24年1月
- ・参加者 15名

イ 富士にほんごの会

「若者のための日本語教室 ～日本で学ぶ・働く・暮らす～ みのり教室」

主に中学校年齢期に来日し、日本語を十分に習得する機会がないまま義務教育課程を修了した青年たちを対象とした「学びなおし」の集中講座を実施した。

- ・開催時期 平成23年6月～平成24年1月 150時間プログラム
- ・対象 来日まもない15歳～20歳前後の外国人青年、
中学校3年生相当で来日し、高校進学や就職ができなかった外国人青年
- ・会場 富士市役所会議室
- ・受講者 10名

⑤ 外国人技能実習生を対象とした地域連携日本語支援事業（県委託事業）

地域を構成する重要な一員として、本県の産業を支えている外国人技能実習生と、静岡県民との相互交流、相互理解を促進することを目的とし、日本語支援者の派遣や地域交流の機会を提供する事業を実施した。

- ・派遣企業 10社
- ・派遣者数 36名（延べ人数）
- ・受講者 中国、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、フィリピン
80名